



二中だより

さとく うつくしく たくましく

天童市立第二中学校だより 第13号 令和7年12月23日 文責：校長 五十嵐由美子

冬だからこそ

2学期終業式 校長式辞

猛暑の8月から始まった2学期も、今日が最終日です。この79日間を振り返って、皆さんは何を思い起こすでしょうか。1, 2年生チームで臨んだ新人戦、一段と力強い走りを見せた県駅伝大会、クラスの仲間とのハーモニーに磨きをかけた合唱コンクール、3年生から2年生にバトンが渡された生徒会活動。中学校卒業後にどこへ進み、将来何をするのか、これからどう生きるのか、自分に向き合い考えた進路学習や受験へと向かう日々、そして、日々の学校生活での出来事などなど、さまざまなことが思い出されることでしょう。そうしたことを通して、また一つ成長した自分を感じているのではないのでしょうか。

さて、12月もあと一週間と少しを残すのみ、毎日寒い日が続く、これから地面が雪に覆われる季節になります。私は花が好きなので、雪が降る前の楽しみは、庭やプランターに花の苗や球根を植えることです。そして、いつもこの言葉を思い出します。

「何も咲かない冬の日、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」

みなさんは、高橋尚子さんという人を知っていますか。シドニーオリンピックのマラソン競技で金メダルを獲得した長距離ランナーです。高橋尚子さんは、練習しても結果が出なかったり、けがに悩まされたりしたとき、高校時代の恩師に贈られたこの言葉を胸に、努力し続けたのだそうです。

土の中は見えません。しかし、土の中の根は、水分や栄養をしっかりと吸い上げ、根を伸ばしていきます。しっかりと広く深く伸ばした根っこは、これから育つ太い茎、しなやかな枝、つややかな葉を支える大切な土台となります。そして、美しい花が咲いた時も、たくましい根っこは、強い風や激しい雨にも負けずに、花を支える強さを発揮します。また、春に咲く花の代表である水仙やチューリップなどの球根は、一度寒さにあてることで、球根が目覚まし、花芽が動き、きれいな花を咲かせるのだそうです。

根っこは「自分の土台」、花は「ありたい自分の姿」です。努力しても思った通りの結果や成績につながらず、うまく前に進めていないように感じる時、「今は、しっかりと根を張っている時なのだ」と見方を変えてみる。難しいなあ、しんどいなあと感じるような時は、「きれいに咲くには、寒さも必要だね」と考えてみる。そうすると何かが湧いてきますね。冬の時期こそ、こつこつと力を蓄える時期なのかもしれません。

この冬、みなさんの根っこが更にたくましく、広く深く土の中に伸びていくために、自分はどのように過ごそうか、何をしようか、考えてみましょう。また、自分はこれから、そして、将来、どんな花をどのように咲かせたいか、想像してみましょう。そして、何か、行動を起こし、それを続けていきましょう。

明日から冬休みです。この一年の自分を振り返り、そして、これから始まる一年の新たな誓いや希望を胸に、1月7日の始業式で元気に会いましょう。

進路実現を祈って

3年生進路激励会

12月23日(火)に、これから入試に向かう3年生を激励するため、「3年生進路激励会」を行いました。激励会では、1, 2年生ひとりひとりが書いた激励メッセージを貼った大きな絵馬と激励のエールをおくりました。

「受験は団体戦」という言葉があります。すみずみまで掃除して清潔な環境を保つ、感染症にかからない、広げない、全校生みんなで学習に励む空気を作る等、これから春に向けて、3年生の進路の実現に向けて後押しできるよう、全校生で環境を作っていきましょう。



3年生へ激励メッセージ

最高の演奏をホールに響かせて アンサンブルコンテスト壮行演奏会

12月27日(土)に、やまぎん県民ホールで開催される、村山地区アンサンブルコンテストに出場する吹奏楽部の壮行演奏会が10日(水)に行われました。

吹奏楽部は、部活動地域展開の流れで週末は天童一中を拠点とした地域クラブ「奏 Club(かなでクラブ)」として、天童一中、二中、山形七中の生徒とともに活動しています。夏の吹奏楽コンクールの出場だけでなく、公民館フェスティバルや地域の音楽祭やコンサート、イベントにも出演し、演奏を行っています。

アンサンブルコンテストは少人数編成のため、今回のコンテストは、天童二中吹奏楽部として出場し、打楽器五重奏を行います。体育館での壮行演奏会では、体育館いっぱいに打楽器の軽快なリズムを響かせ、演奏の後に新生徒会応援団のリードで全校応援を行いました。

本番に向けて演奏とチームワークに更に磨きをかけ、やまぎん県民ホールのステージ上で自分たちの最高の演奏を披露できるよう、みんなで応援しています。

がんばれ吹奏楽部！



祝 「山形ふるさとCM大賞」特別賞受賞

11月13日(水)に山形市の遊学館において、「第25回山形ふるさとCM大賞」(YTS 山形テレビ)の審査が行われ、天童市のCMが「特別賞(アイデア賞)」を受賞しました。

これまで天童市のCMは、市内の4つの中学校を舞台に中学生がキャストを務め、市のシンボルである将棋をテーマに制作されてきました。

今年は本校が舞台になり、二中の1年生がキャストとして9月に撮影が行われました。ストーリーは今年のコメ不足にかけて、「駒不足」。困った表情にも思わずクスッと笑ってしまうような、ユーモアのあるCMです。これからテレビで放映される予定です。



中体連新人大会 上位大会入賞結果報告

【野球部(天童一中・二中・三中・四中合同チーム)】

南ブロック大会 準優勝

【バドミントン】

女子シングルス 県ベスト8 ○○○○

★文化面等を始め、他にもたくさん入賞がありました。
年明けの「二中だより」で紹介する予定です。

この二学期も、校内外を問わず、二中学生の活躍や頑張りがたくさんありました。保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

来る2026年も、生徒たちに多くの学びと成長があることを祈るとともに、今後とも二中学生の成長にお力添えをいただきますようお願いいたします。